



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松風

コード番号 7979 URL <http://www.shofu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 取締役社長 (氏名) 根来 紀行

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 財務・人事・総務・総合企画担当 (氏名) 藤島 亘

TEL 075-561-1112

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,796	2.4	333	△46.9	271	△54.3	△52	—
24年3月期第3四半期	11,514	0.4	628	△3.3	592	4.1	289	△13.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 53百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △25百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△3.24	—
24年3月期第3四半期	17.99	17.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	22,049	18,068	81.8	1,132.15
24年3月期	22,795	18,439	80.8	1,146.02

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 18,034百万円 24年3月期 18,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	11.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期期末配当金の内訳 創立90周年記念配当 1円00銭、東証一部上場記念配当 1円00銭

25年3月期(予想)期末配当金の内訳 創立90周年記念配当 1円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,058	0.5	791	△20.7	690	△28.2	195	△61.6	12.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	16,114,089 株	24年3月期	16,114,089 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	184,405 株	24年3月期	40,702 株
----------	-----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	16,062,195 株	24年3月期3Q	16,073,569 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく変動する可能性があることをお含みおき下さい。業績予想に関連する事項については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に緩やかな回復の動きがみられたものの、欧州債務問題などにより海外経済の下振れ懸念や中国経済の減速傾向が続いており、また、国内の賃金や物価のデフレ圧力が根強く残るなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、11,796百万円と前年同期比281百万円(2.4%)の増収となりました。売上高に含まれる海外売上高は、2,956百万円(対売上高25.1%)と、前年同期比361百万円(13.9%)の増収となりました。

利益面は積極的な先行投資により販売費及び一般管理費が前年同期比508百万円(8.9%)増加したことにより、営業利益は333百万円と前年同期比294百万円(46.9%)の減益となりました。さらに為替差損の増加などにより営業外損益が悪化し、経常利益は271百万円と前年同期比321百万円(54.3%)の減益となりました。特別損失に投資有価証券評価損と固定資産除却損を計上した結果、税金費用を差し引いた最終損益は、四半期純損失52百万円と前年同期比341百万円の減益となりました。

(デンタル関連事業)

国内では、前連結会計年度に市場投入した歯科用象牙質接着材「ビューティボンド マルチ」や薬用マウスウォッシュ「リステリン」などが売上に寄与しましたが、競合他社との価格競争が激しさを増す中、流通在庫の調整局面が重なったことなどにより、前年同期比減収となりました。一方、海外は北米・中南米や中国で好調に推移し、さらに円安による為替の影響もあり、前年同期比増収となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、10,531百万円と前年同期比190百万円(1.8%)の増収となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は384百万円と前年同期比313百万円(44.9%)の減益となりました。

(ネイル関連事業)

ネイル関連事業の市場は、東日本大震災による自粛ムードからの回復もあり、拡大傾向が見られている一方で、価格競争は激しさを増しております。このような経営環境の中、主力製品である「L・E・D GEL Presto」をリニューアルし、既存ユーザーだけでなく、新規顧客の需要も喚起することが出来ました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,201百万円と前年同期比91百万円(8.3%)の増収となりました。利益面はのれん償却費の負担などにより営業損失70百万円となったものの、増収効果により前年同期比22百万円の増益となりました。

(その他の事業)

当社グループの株式会社昭研におきまして、歯科用研磨材の生産技術を応用し、工業用研磨材を製造販売しております。当第3四半期連結累計期間の売上高は、67百万円と前年同期比0.2百万円(0.4%)の減収となり、営業利益は16百万円と前年同期比2百万円(15.1%)の減益となりました。

参考：在外子会社財務諸表項目の邦貨への換算レート(当期末日レート、人民元は9月末レート)

米ドル	1ドル	=	86.58円(前年同期 77.74円)
ユーロ	1ユーロ	=	114.71円(前年同期 100.71円)
英ポンド	1ポンド	=	139.52円(前年同期 119.81円)
中国人民幣	1元	=	12.63円(前年同期 12.04円)

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ745百万円減少し、22,049百万円となりました。

資産は主に、現預金が減少しております。

負債は、前連結会計年度末に比べ374百万円減少し、3,981百万円となりました。未払法人税等の減少が主な要因であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ371百万円減少し、18,068百万円となりました。利益剰余金の減少が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント上昇し、81.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年10月25日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,286	6,598
受取手形及び売掛金	2,526	2,131
有価証券	79	432
商品及び製品	2,210	2,313
仕掛品	605	670
原材料及び貯蔵品	512	681
その他	846	790
貸倒引当金	△99	△59
流動資産合計	13,966	13,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,363	6,306
減価償却累計額	△4,019	△3,983
建物及び構築物（純額）	2,344	2,323
その他	6,567	6,694
減価償却累計額	△4,444	△4,468
その他（純額）	2,123	2,226
有形固定資産合計	4,467	4,549
無形固定資産		
のれん	356	289
その他	197	173
無形固定資産合計	553	462
投資その他の資産		
投資有価証券	3,023	2,620
その他	792	866
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	3,807	3,478
固定資産合計	8,829	8,490
資産合計	22,795	22,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	628	553
短期借入金	990	985
未払法人税等	239	54
役員賞与引当金	31	23
その他	1,354	1,246
流動負債合計	3,244	2,862
固定負債		
退職給付引当金	113	118
その他	997	1,001
固定負債合計	1,111	1,119
負債合計	4,355	3,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,474	4,474
資本剰余金	4,576	4,576
利益剰余金	9,774	9,396
自己株式	△55	△169
株主資本合計	18,769	18,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298	306
為替換算調整勘定	△647	△549
その他の包括利益累計額合計	△349	△243
新株予約権	19	33
純資産合計	18,439	18,068
負債純資産合計	22,795	22,049

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,514	11,796
売上原価	5,179	5,247
売上総利益	6,334	6,548
販売費及び一般管理費	5,706	6,214
営業利益	628	333
営業外収益		
受取利息	12	15
受取配当金	51	50
会費収入	66	71
貸倒引当金戻入額	63	39
その他	27	46
営業外収益合計	221	222
営業外費用		
支払利息	7	7
売上割引	109	113
当社主権会費用	97	91
その他	42	73
営業外費用合計	256	285
経常利益	592	271
特別損失		
投資有価証券評価損	—	142
固定資産除却損	—	15
特別損失合計	—	157
税金等調整前四半期純利益	592	113
法人税等	303	165
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	289	△52
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289	△52

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	289	△52
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△167	8
為替換算調整勘定	△146	97
その他の包括利益合計	△314	105
四半期包括利益	△25	53
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25	53
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,341	1,109	64	11,514	—	11,514
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	3	3	△3	—
計	10,341	1,109	67	11,518	△3	11,514
セグメント利益又は損失(△)	698	△92	19	625	2	628

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デンタル 関連事業	ネイル 関連事業	その他の 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,531	1,201	63	11,796	—	11,796
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	0	4	4	△4	—
計	10,531	1,201	67	11,800	△4	11,796
セグメント利益又は損失(△)	384	△70	16	330	2	333

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。